

Safety and Compliance Guide

研究目的での使用に限定されます。診断での使用はできません。

本ガイドには、Illumina® iSeq™ 100シーケンサーシステムの設置、アフターサービスおよび操作に関連する重要な安全性情報が記載されています。また、製品コンプライアンスと規制に関するステートメントについての記載も含まれています。本システムで操作を行う前に、本情報をお読みください。

本システムの生産国および製造日は、本装置に貼付のラベルに記載されています。

安全性に関する考慮事項と記号

本項には、本装置の設置、アフターサービスおよび操作に関連する潜在的な危険について記載します。これらの危険がご自身に及ぶような形で本装置に触れたり操作したりしないでください。

一般的な安全性に関する警告

すべての職員が、必ず本装置の正しい操作方法と安全性に関する考慮事項に関連する訓練を受けるようにしてください。



このラベル表示のある区域で作業する際は、職員または本装置へのリスクを最小限に抑えるため、すべての操作方法に従ってください。

電気の安全性に関する警告

本装置の外板パネルを取り外さないでください。内部にはユーザーが保守できる部品はありません。パネルを取り外した状態で本装置を操作すると、線間電圧および直流電圧に曝露する恐れがあります。



本装置は100~240 VACで駆動し、50~60 Hzで作動します。背面および側面のパネルには有害な電圧源がありますが、その他のパネルが取り外されない限りその電圧源に曝露することはありません。本装置の電源が入っていない状態でも、本装置は若干の電圧を帯びています。感電防止のため、本装置の操作は、すべてのパネルが取り付けられている状態で行ってください。

電力仕様

タイプ	仕様
線間電圧	50/60 Hzで100~240 VAC
最大電力消費	80ワット

専用電源が必要です。電圧が10%を超えて変動する場合、交流安定化電源が必要となります。

電源コードへのアクセス

コンセントから電源コードをすばやく外せるように装置を設置してください。

保護接地



装置には筐体から保護接地を行うための接続部があります。電源コードの安全接地により保護接地を安全基準点にします。本装置を使用する際には、電源コードの保護接地接続が良好な作動状態であることを確認してください。

ヒューズ

パワーエントリーモジュールには、高電圧入力ラインに2つの入力ヒューズが内蔵されています。これらのヒューズは、サイズ5 mm × 20 mm、定格10 A、250 VAC、スローブロー型です。

高温面の安全性に関する警告

パネルを取り外した状態で本装置を操作しないでください。

環境に関する考慮事項

要素	仕様
温度	ラボの温度は15°C～30°C（22.5°C ±7.5°C）に維持してください。ランの実行中は、周囲温度が±2°Cを超えて変化しないようにしてください。
湿度	結露しないように20～80%の相対湿度を維持してください。
高度	装置は高度2,000メートル（6,500フィート）未満に設置してください。
空気質	装置は室内環境で操作してください。ISO 9に準拠した空気中の粒子の清浄度（通常の室内）、あるいはそれよりも良好な環境を維持してください
振動	環境振動はISOのオフィスレベル、あるいはそれよりも良好なレベルに制限してください

コンプライアンス規制記号

本装置には以下のコンプライアンス規制記号が記載されたラベルが貼付されています。

特定有害物質使用制限指令（RoHS）



このラベルは、本装置が廃棄物に関するWEEE指令に準拠していることを示します。

お使いの装置のリサイクルについて詳しくは、jp.support.illumina.com/certificates.htmlにアクセスしてください。

製品コンプライアンスと規制に関するステートメント

製品の認証とコンプライアンス

iSeq 100システムは次の指令に準拠しています：

- ▶ EMC指令2014/30/EU
- ▶ 低電圧指令2014/35/EU
- ▶ 高周波装置指令2014/53/EU

EU適合宣言書の全文およびコンプライアンス認証については、イルミナのウェブサイト

jp.support.illumina.com/certificates.htmlでご確認いただけます。

人体への無線周波の暴露

本装置は、CFR § 1.1310、Title 47、表1に定められている、一般向けの最大許容線量（MPE）限界値に準拠していません。

本装置は、職業的または専門的環境において2.4 GHzと5 GHzの周波数で作動する無線自動識別（RFID）および送信機に使用される、0 Hzから10 GHzの周波数範囲内で作動する装置のヒト電磁場曝露（EMF）限界値に準拠していません。（EN 50364:2010、4.0章；EN 62311:2008；EN 62479:2010）。

本装置は送信アンテナとユーザーとの距離を最低20 cm（8インチ）空けて設置、操作してください。

RFIDコンプライアンスに関する情報は、

support.illumina.com/downloads/rfid-reader-compliance-guide-1000000002699.htmlの『RFID Reader Compliance Guide』（文書番号：1000000002699）を参照してください。

EMCに関する考慮事項

本装置はCISPR 11のクラスA基準に準拠して設計され検査されました。国内環境では電波障害を引き起こす場合があります。電波障害が生じる場合、軽減策を講じる必要がある場合があります。

本装置は、正常動作を妨げる恐れのある、強い電磁放射源の近くで使用しないでください。

電磁環境の評価を実施してから、本装置を操作してください。

改訂履歴

文書	日付	変更内容
文書番号： 1000000035336 v00	2018年1月	初版リリース

著作権および商標

© 2018 Illumina, Inc. All rights reserved.

全ての登録商標はIllumina, Inc.および個別の所有者に帰属する所有物です。特定の登録商標の情報については、jp.illumina.com/company/legal.htmlをご覧ください。